



# アグリ筑西

## 2017 12月号

冬も本番が近付いてきました。年越しに向けて、体調を崩さないように作業しましょう。

県西農林事務所 経営・普及部門  
(筑西地域農業改良普及センター) 発行  
Tel : 0296(24)9206 Fax : 0296(24)6979



## 筑西地域農業青年リーダー研修会を開催しました！！



筑西地域農業青年リーダー研修会が10月25日に開催され、管内3つの農業後継者クラブのメンバー12名が参加して、栃木市での視察研修を行いました。

「ゆめファーム全農」では、「高軒高ハウス」や環境制御装置などの最先端のトマト栽培技術に触れ、また、「岩下の新生姜ミュージアム」では「新生姜」オブジェをはじめとした様々なPR手法を目にしました。



ゆめファーム全農視察の様子



岩下の新生姜ミュージアムでの集合写真



参加者にとっては、いずれも今後の自分達の経営におけるヒントが得られたようで、有意義な研修となりました。普及センターでは、来年度も有意義な研修会を開催できるように、当協議会の活動を支援していきます。



## グリーンライフネットワーク研修会を開催しました！！



11月8日(水)、筑西地域グリーンライフネットワークでは、メンバー9名が参加して、栃木県鹿沼市にある農家レストラン「花農場あわの」において研修会を開催しました。このレストランでは、「この笑顔の集う農園に」をコンセプトに、地域の農産物を使った料理の提供や、農場で栽培されたハーブや花を利用した加工体験を行っています。

代表取締役の若林さんは、「レストランを始めようと思った頃は、何をやるにも手探りでした。開業の前にフランス料理のシェフのもとに1年間通い、様々な手法を学びました。今でも月に1度は教えを乞うています。スローフードの観点から、時間をかけて、自家農場のとれた野菜やハーブ、旬の素材を使用したヘルシーで美味しいお料理を楽しんでください。」と自身の経験談やお店のこだわりを話して頂きました。

また、加工体験ではドライフラワーのリース作りを行いました。同じ材料を使っていますが、それぞれ個性のある作品に仕上がりました。



グリーンライフネットワークの皆さま  
～手作りのリースを手～



# 農業学園 先進事例視察講座を開催しました！！

11月3日(金), 農業学園「先進事例視察講座」を開催しました。今回の講座は, 県西地域3普及センター(筑西・結城・坂東)での合同開催で, 県西地域の就農間もない学園生8名が先進農家の視察に参加しました。

講座では, 下妻市でイチゴやトマトを栽培し, 観光農園や加工品の製造・販売を行っている「有限会社 大地」と, 八千代町でレタス等の契約栽培を行っている「農事組合法人 四季菜くらぶ」を訪問し, 経営概要や栽培上の工夫, 販路の開拓方法などについてお話を伺いました。

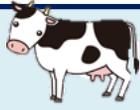


有限会社 大地での視察の様子



農事組合法人 四季菜くらぶでの視察の様子

学園生からは, 「農業経営において工夫する方法は様々で参考になった」との声も聞かれ, 農業経営についての理解を深める良い機会になったようです。当普及センターでは, 今後も学園生の農業経営に役立つ講座を開催していきます。



## JGAP家畜・畜産物の認証がはじまりました！！



GAPとはGood Agriculture Practiceの略で, 農業生産に関する多くの工程を決められた基準に沿って実施し, 記録や点検をすることで安全で品質の良い農産物の生産, 更には持続可能な農業生産につなげようというものです。「JGAP」は, 一般財団法人 日本GAP協会が開発・運営しているGAP認証制度です。認証取得により, 食の安全・環境保全・労働安全・人権尊重等の農産物の生産過程における目に見えない取組を, 見えるものにする事ができます。

今回, 畜産におけるJGAP家畜・畜産物の基準が平成29年3月に完成・公表され, JGAP家畜・畜産物の認証制度がはじまりました。

今後, GAP認証取得の希望や意欲のある生産者の方がいましたら, 所属する団体や当普及センターまでお問い合わせください。



## 定期土壌診断のお知らせ

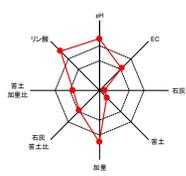
当普及センターでは, 毎月1回(20日前後), 農家の方を対象に定期土壌診断を行っています。この土壌診断では, 土壌のpH, 電気伝導度(EC), 石灰・リン酸・苦土・加里の含有量を簡易的に調べることができます。

土壌診断を行って自身のほ場の状態を理解し, 今後の施肥設計を立てる上で参考にしてみませんか?

診断を行いたい方や興味がある方は, 普及センターまでお問い合わせください。

※診断結果のご連絡には数日かかります。

土壌分析結果	測定値	基準値	診断結果
pH(H2O)		6 ~ 6.5	
pH(KCl)	6.23	5.5 ~ 6	
EC	0.06	0.01 ~ 0.5	
石灰	218	400 ~ 450	
苦土	32	45 ~ 55	
加里	47	25 ~ 40	
石灰苦土比	6.8	7 ~ 10	
苦土加里比	0.7	1 ~ 2.5	
リン酸	88.9	20 ~ 60	
硝酸態窒素			
可溶性窒素			
ケイ酸			



土壌改良の例	不足成分	土壌改良資材の例
石灰	182 mg/乾土100g	pHが低いので, 石灰資材の投入を促します。
苦土	13 mg/乾土100g	水酸化マグネシウムを 24 kg/10a 施用してください。
加里	0 mg/乾土100g	
リン酸	0 mg/乾土100g	有効態リン酸が蓄積しているため, リン酸の施肥量を減らしましょう。
ケイ酸		

土壌診断結果の例



## 普及員のひとりごと ~ 佐藤真里 ~

先日, ビオラを寄せ植えして, わが家のベランダに置きました。筑西合同庁舎の駐車場入り口の花壇には, 地域の方々のご尽力により, ハボタンとビオラが植え付けてあります。寒い季節の花壇を彩る主役ですね。合同庁舎にお越しの際にはご覧ください。

## 編集後記

農業学園では有限会社 大地さんのトマトジュース「サンパレット」を試飲させていただきました。5種類の味のジュースはどれも絶品でした。今瀬

皆さまからのご意見・情報をお待ちしております。